

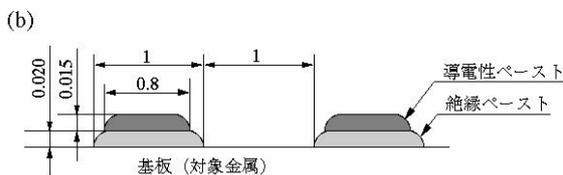
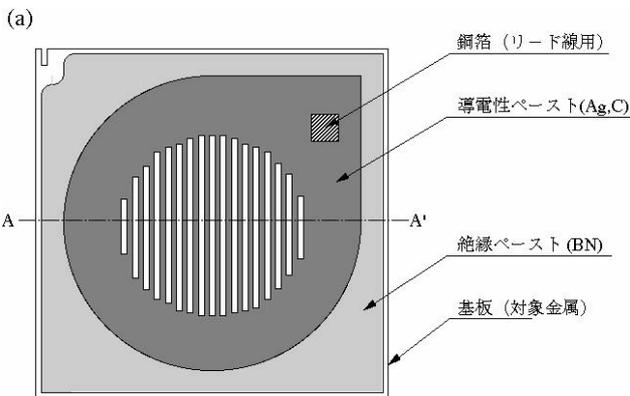
自己腐食型 ACM センサー(Ag-Zn タイプ) 仕様書

【概要】

大気環境の腐食を評価するため Ag-Zn 対からなるセンサです。

二つの異種金属を互いに絶縁した状態で樹脂中に埋め込み、両者の端部を環境へ露出すると、溶液中ではもちろん、大気または室内環境でも比較的高い湿度条件ができると、両金属間を水膜が連結するので腐食電流が流れる。この電流は卑な金属の腐食速度に対応するので、そのセンサとして使える。このセンサは、大気腐食モニタ(Atmospheric Corrosion Monitor)あるいは ACM 型腐食センサと呼ばれる。詳細情報 <http://www.nims.go.jp/corrosion/ACM/acm.htm>

【ACM センサー】



外寸

縦横 64mm×64mm

厚さ 0.8mm

亜鉛めっき鋼板を基板とし、この上に厚膜 IC 用精密スクリーン印刷機 (C. W. プライス社製、8010) を用いて絶縁ペースト (厚さ 30~35 μm 、グレース・ジャパン社製、アミコン ME-990J #MBN (樹脂: エポキシ系、フィラー: BN)) を塗布し、150°C × 1h で硬化させる。

続いて、導電ペースト (厚さ 30~40 μm 、グレース・ジャパン社製、アミコン C-990J #585、樹脂: エポキシ系、フィラー: Ag) を、基板との絶縁が保たれるように、絶縁ペーストのパターン上に積層印刷し、130°C × 1h で硬化させる。

仕様

基板	JIS 規格商品 亜鉛めっき鋼板 (Z27。化成処理なし)
センサー出力	0.1nA~1mA
耐用時間	海岸地域の暴露で 6 か月程度
電極間抵抗	1G Ω 以上

株式会社シュリンクス

〒104-0061 東京都中央区銀座7-17-5

TEL 03-5565-1684

<http://www.syrinx.co.jp>